

2022 年 1 月 28 日に以下製品の new バージョン (6.0.6.10) をリリースしました。

- ProScan for IBM Power systems(AIX)
- ProScan for IBM Power systems(Linux)
- ProScan for IA Linux EP

#### 主な変更内容

- ClamAV エンジンのバージョン 0.103.4 の採用
- アップデート時の HTTPS プロトコルの利用可能に (UpdateProtocol パラメータ)
- スキャン時のキャッシュ機能 (ファイルの MD5 値を DB 化し、一度検査して問題ないファイルはスキャンを省略する機能) を追加 (CacheCheck パラメータ)
- 通知メールの文字コードを UTF-8 に変更
- 通知メールの Subject を自由に設定できるように変更 (MailSubject パラメータ)
- スキャン時のリターンコードを見直し、アラート数を stderr に出力するように変更  
proscanfs のリターンコードは以下のようになります。
  - 0 正常終了しました。
  - 1 アラートが発生しました。標準エラー出力にアラート数を出力します。
  - 10 スキャンがシグナルによって終了しました。
  - 11 スキャンが異常終了しました。
  - 12 オプションが足りないか不正なパラメータです。
  - 13 設定ファイルが読み込めません。
  - 14 ログファイルがオープンできません。
  - 98 スキャン対象が指定されていません。
  - 99 ライセンス期限切れです。
- アラート数のカウントにエラーを含めるかどうかの指定を可能に (純粋な感染ファイルのみをアラート数とすることができます) (AlertWithoutError パラメータ)
- スキャンエラーファイル数のカウントを追加
- ラージファイルのサポート
- ファイルサイズの指定に GMK 単位を使用可能に (例: 5G[=5,368,709,120 バイト]や 128M[=134,217,728 バイト])と設定可能)
- 隔離時のファイルのパーミッションを"000"にし、読み書き不可に

#### パッケージダウンロード URL

- ProScan for IBM Power systems(AIX)

<https://www.promark-inc.com/dl/ProScan/IBM/packages/proscan-ibm-aix-6.0.6.10-1.ppc.tar.gz>

(サイズ: 273,026,756 Byte MD5 値: 695e1d89a5412c77b3e56cf7ec460794)

- ProScan for IBM Power systems(Linux)

<https://www.promark-inc.com/dl/ProScan/IBM/packages/proscan-ibm-linux-6.0.6.10-1.ppc64le.tar.gz>

(サイズ: 256,383,132 Byte MD5 値: d43c40d98e8c672a6d816024123d5dde)

- ProScan for IA Linux EP

[https://www.promark-inc.com/dl/ProScan/IBM/packages/proscan-ibm-linux-6.0.6.10-1.x86\\_64.tar.gz](https://www.promark-inc.com/dl/ProScan/IBM/packages/proscan-ibm-linux-6.0.6.10-1.x86_64.tar.gz)

(サイズ: 257,431,409 Byte MD5 値: 9b51ffcd0c6c77141f01bad85ebedc55)

### 新規インストール方法

パッケージに含まれる `auto_install.sh` スクリプトを使用してインストールを実施します。  
詳細につきましては、添付のインストールガイドを参照ください。

### 手動アップグレード方法

新規インストールと同じ `auto_install.sh` を使用しアップグレードを行います。コマンドのオプションで `upgrade` を指定することにより、設定をそのままにアップグレードを実施することが可能となります。  
パッケージを展開したディレクトリへ移動し以下コマンドを実行します。

```
./auto_install.sh upgrade
```

“`upgrade successful`”と表示されればアップグレードは成功です。”`upgrade failed`”となった場合には、アップグレードに失敗しましたので、弊社までログファイル（同じディレクトリにできる `upgrade.log`）をお送りください。なお、アップグレードに失敗した場合には、元の環境のままとなっております。

### 自動アップグレード方法

ProScan には自動で `clamd` エンジンならびに ProScan モジュールをアップグレードする仕組みが備わっております。今回のアップグレードでは自動アップグレードの提供を行う予定です。自動アップグレードは3か月後の5月1日を予定しています。自動アップグレードを有効にしている、そこまでアップグレードを実施しなくてもよいお客様はそのままお待ちください。また、手動でのアップグレードを5月1日以降に実施する予定のお客様は、自動でアップグレードされないように以下設定を行ってください。

ProScan 設定ファイル (`proscan.conf`) の`[updater.options]`セクションの `ReloadApplication` パラメータを“`no`”に設定します。

これにより、自動アップグレードは抑止され、5/1以降も古いバージョンのまま運用可能です。

### PSMT をご利用中のお客様

バージョンアップに伴い、一部のスクリプトをアップデートする必要があるため、PSMT のアップデート後に ProScan のアップグレードを実施してください。

現状お使いのバージョンは 2022 年 12 月 31 日までがサポート期限となりますので、それまでにアップグレードの実施をお願い申し上げます。

以上ですが、ご不明な点がございましたら弊社テクニカルサポート ([support@promark-inc.com](mailto:support@promark-inc.com)) までお問合せ頂ければ幸いです。

# ProScan バージョン 6.0.6.10 インストールガイド

## 1. パッケージの展開

ダウンロードしたパッケージを以下の手順で展開します。(AIX で/tmp にダウンロードした場合)

```
# cd /tmp
# tar xzf proscan-ibm-aix-6.0.6.10.ppc.tar.gz
```

※展開してできるディレクトリはインストール後削除しても構いません。

## 2. インストール

以下の手順で行います。(AIX の例、他のプラットフォームでも同様)

```
# cd /tmp/ProScan_for_IBM_AIX_ppc
# ./auto_install.sh filescan /tmp/PSHB06-0001-123-456-789.key
*** ProScan for IBM Power Systems(AIX) 6.0.6 Installer started.
*** Installer version 2.6.1.0, Copyright (C) Promark Inc. 2004-2021

ClamAV clamd install ... done ① ②
New ClamAV install complete
ProScan configuration file setup ... done
auto install complete
```

- ① インストール時にタイプを指定します。初めてインストールする場合には”filescan”を指定します。  
Mailscanner 機能を利用する場合は初期インストール後、MTA の種別(sendmail,milter,postfix,qmail のいずれか)を指定し、追加インストールを行ってください。Mailscanner 機能を利用するには、オプションライセンスが必要となります。
- ② 評価利用でなく既に正規ライセンスをお持ちで、そのライセンスでインストールを行う場合には、ライセンスキーファイルを指定するとそのライセンスを自動的にセットします。

## 3. 動作確認

インストールが正常行われているか以下コマンドで clamd エンジンを起動してください。clamd が正しく起動したかどうかはpsコマンドで確認して下さい。起動確認後は停止をお願いします。

もし、起動していない場合には、ログを参照してください。(/var/opt/proscan/log/clamd.log)

```
# /opt/proscan/bin/proscan
※起動に数分かかりますのでお待ちください。
# ps -ef|grep clamd
  root 17956936      1   0   Jun 30   -   0:40 /usr/lib/clamav/clamd --config-file=/etc/clamav/clamd.conf
# /opt/proscan/bin/proscan stop
```

もし、常駐させる場合には起動停止スクリプトに組み込んでください。

※コマンドの実行でライブラリ関係のエラーが出る場合には、LIBPATH=/usr/lib/clamav を付けてコマンド実行してください。(AIX の場合)